



## 第 26 回 例会 報告 (1月17日)

### 【 出 席 報 告 】

・ 会員数	53名	・ 出席数	33名	・ 欠席数	20名
・ 当日出席率	66.66%	・ 前々回修正出席率	100%		

< 欠席会員 > 青野(賢)、檜垣(俊)、檜垣(巧)、平尾、平田、加賀、冠、吉良、木村、松木、大澤、田中、竹田、藤堂

〔 免除会員 〕 青野、原田、飯、松本、白石、八木

<12/20 欠席補填>(12/18 丸亀東)川上 (12/31 今治北)檜垣(俊)、檜垣(直)、檜垣(圭)、檜垣(巧)、平尾、桑森、松木  
村上(修)、村上(裕)、島田、竹田、田中、渡邊

幹事報告・3月21日(木)~24日(日)神戸 YMCA 余島野外活動センターにてライラセミナーを開催。

・3月3日(日)9時20分から今治 3RC 合同水源の森事業としてケヤキの植樹を開催。皆さまのご参加をお願いします。

親睦活動委員会・入会記念スピーチ・村上裕一会員(在籍9年):9年目と言われても、あっという間でしたからピンと来ません。この場所でバッジをつけていただいたのが昨日のように思えます。飯ガバナー時代の2006年に27人の高校生を引率してアメリカへ行ったこと、久米先生ご指名により周年事業の司会を務めたことが印象に残っています。今年で45歳。鬱病や更年期障害に注意して過ごしたいと思います。原竜也会員(在籍9年):31歳のとき、結婚したら入会すべしと言われ、村上裕一会員と同日に入会しました。9年も在籍していますと何らかの役回りを、と言われますが、同日入会の頼りになる年長者がおりますことをどうぞお見知りおきください。

## 大分類別卓話 (大分類:医療 小分類:内科)

西信正男会員「内科的病気のはなし」:まずはノロウイルスについて。1968年、アメリカのノーウォーク市で集団発生したため、正式名称を「ノーウォークウイルス」という。嘔吐下痢症のウイルスであり、感染力が非常に強い。手に数百個のウイルスがあれば感染するほど。ただし毒性は弱く、85度1分間の煮沸、あるいは塩素系消毒剤などで死滅する。アルコール消毒剤は効かないが、手洗いは有効なので念入りに。高齢者や3歳未満、強力な抗がん剤などで体の弱った方は要注意。次に肝臓がんについて。主流の肝細胞がんは肺がん、胃がんに次いで成人男性の第3位になるなど増加中。そのうち90%以上は肝硬変がベースとなっている。肝硬変の原因となるのは肝炎ウイルスであることが多く、その7割を占めるのが1988年に発見されたC型肝炎ウイルス。B型は母子感染によるものが多いが、妊婦に対するHBs抗原検査を行う制度ができ、健康保険でHBワクチン投与が可能になった1986年から激減している。肝臓は沈黙の臓器と言われるように、かなり悪くならないと症状が出ないので定期的な検査が必要。肝細胞がんになってしまった場合は部分肝切除や肝動脈にカテーテルを挿入して腫瘍を壊死させる治療などを行う。予後は比較的良好で、10年生存率も2倍ほどに伸びた。しかし肝硬変や慢性肝炎をベースにするため治療後も別の場所に再発する確率が高く、繰り返し有効な治療や検査を行うことが欠かせない。続いて薬剤の評価試験について。正式名称を大規模ランダムイズド比較試験(ランダム化比較試験=RCT)という。新薬承認の際、恣意性の排除を目的に無作為抽出された百~数千人規模で行われる臨床試験。新薬を服用する群と対象薬(偽薬または従来までの標準薬)を服用する群で、それぞれの年齢・性別・持病などの因子が同じ割合になるように分け、統計的な有意差があるかを調べる。対して特定保健食品(トクホ)などは効果を計るのに製造会社の従業員数十人のみで行ったりすることもある。それで認可が得られてもいかなものか。



### 次 回 例 会 (1月24日)

【 クラブ奉仕委員会アワー 】

< 入会記念日祝 > 重松 宗孝氏 (2/5)

[ 笹 ]